

R5 教科別授業改善研修会

# 小学校 生活

群馬県教育委員会事務局  
義務教育課 教科指導係

# 本日の内容

- 1 令和5年度学校教育の指針「生活科で学びを深める授業改善のポイント」について
- 2 なぜこの授業改善のポイントなのか
- 3 授業改善のポイントを具現化するために

1 令和5年度 学校教育の指針（生活）について

各教科等で**学びを深める**授業改善のポイント

児童の思いや願いに沿った必然性のある学習活動を展開する中で、見付ける、比べる、たとえば、試す、見通す、工夫するなどして、分析的・創造的に考える場を設定しましょう。

本日のまとめ

- 児童が思いや願いをもつための手立てや、その思いや願いを生かした単元の課題の設定
- 児童が気づき、考えるための学習活動や、そのような活動を生む教師の言葉掛け

# 1 令和5年度 学校教育の指針（生活）について

## 各教科等で**学びを深める**授業改善のポイント

児童の思いや願いに沿った必然性のある学習活動を展開する中で、見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなどして、分析的・創造的に考える場を設定しましょう。

# 1 令和5年度 学校教育の指針（生活）について

## 各教科等で**学びを深める**授業改善のポイント

児童の思いや願いに沿った必然性のある学習活動を展開する中で、見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなどして、分析的・創造的に考える場を設定しましょう。

# 本日の内容

- 1 令和5年度学校教育の指針「生活科で学びを深める授業改善のポイント」について
- 2 なぜこの授業改善のポイントなのか**
- 3 授業改善のポイントを具現化するために

## 2 なぜこの授業改善のポイントなのか

その1

〈学習指導要領〉

生活科の学習指導の特質の一つとして「児童の思いや願いを育み、意欲や主体性を高める学習活動にすること」と示されている。

〈課題〉

児童が学習対象に対して思いや願いをもつことや、その思いや願いを連続・発展させていくことに難しさがある。

その2

〈学習指導要領〉

「思考力・判断力・表現力等」の育成の重視が求められている。

〈課題〉

気付いたことを基に考え、気付きを確かなものにしたたり、新たな気付きを得たりする学習活動を設定することが難しい。

## 2 なぜこの授業改善のポイントなのか

### その1

#### 〈学習指導要領〉

生活科の学習指導の特質の一つとして「児童の思いや願いを育み、意欲や主体性を高める学習活動にすること」と示されている。

#### 〈課題〉

児童が学習対象に対して思いや願いをもつことや、その思いや願いを連続・発展させていくことに難しさがある。

### その2

#### 〈学習指導要領〉

「思考力・判断力・表現力等」の育成の重視が求められている。

#### 〈課題〉

気付いたことを基に考え、気付きを確かなものにしたたり、新たな気付きを得たりする学習活動を設定することが難しい。

## 2 なぜこの授業改善のポイントなのか

学指解説P75～76

生活科の学習指導の特質

- ① 児童の思いや願いを育み、意欲や主体性を高める学習活動にすること。

生活科では、**一人一人の児童の思いや願いの実現**に向けた活動を展開していく。そのためには、例えば、人、社会、自然との**出合わせ方を工夫**することが考えられる。事前に児童の興味・関心の実態を確かめ、それに合わせて**児童の意欲や主体性を引き出す環境構成や活動への誘いかけ**に配慮する必要がある。児童が**好奇心や探究心、対象への興味や親しみ、憧れ**などからくる「やってみたい」「知りたい」「できるようにになりたい」といった**自分の強い思いや願いをもつ**ことができれば、**単元を通して主体的で意欲的に学ぶことが可能**になるからである。（中略）**その思いや願いがさらに膨らむような学習活動**を展開していくことが大切である。



# 2 なぜこの授業改善のポイントなのか

## 生活科の学習

- 教えたい
- 育ててみたい
- できるようになりたい
- 作ってみたい

「活動や体験は、教師の指示からではなく、児童の思いや願いから始まらなければならない。」

- ① 思いや願いをもつ
- ② 活動や体験をする
- ③ 感じる・考える
- ④ 表現する・行為する  
(伝え合う・振り返る)

- 調べたい
- 行ってみたい
- 試してみたい



## 2 なぜこの授業改善のポイントなのか

その1

〈学習指導要領〉

生活科の学習指導の特質の一つとして「児童の思いや願いを育み、意欲や主体性を高める学習活動にすること」と示されている。

〈課題〉

児童が学習対象に対して思いや願いをもつことや、その思いや願いを連続・発展させていくことに難しさがある。

その2

〈学習指導要領〉

「思考力・判断力・表現力等」の育成の重視が求められている。

〈課題〉

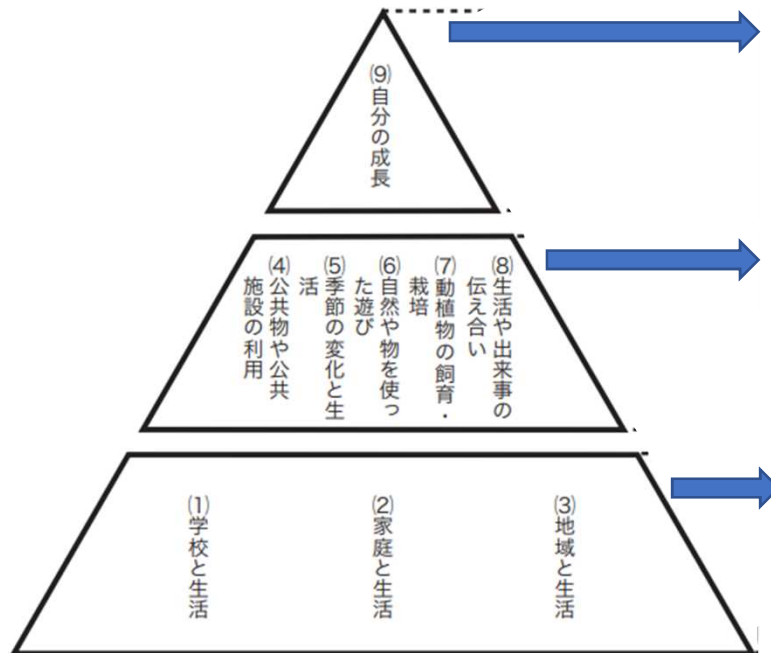
気付いたことを基に考え、気付きを確かなものにしたたり、新たな気付きを得たりする学習活動を設定することが難しい。

## 2 なぜこの授業改善のポイントなのか

### 思考力、判断力、表現力等の育成

学指解説P6

活動や体験を行うことで低学年らしい思考や認識を確かに育成し、次の活動へつなげる学習活動を重視すること。「活動あって学びなし」との批判があるように、具体的な活動を通して、**どのような思考力等**が発揮されるか十分に検討する必要がある。



生活科の内容のまとめ

(9) 自分のことや支えてくれた人々について考える

(4) それらのよさを**感じたり**働きを**捉えたり**する

(5) それらの違いや特徴を**見付ける**

(6) **遊びや遊びに使う物を工夫してつくる**

(7) それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもって**働きかける**

(8) 相手のことを**想像したり**伝えたいことや伝え方を**選んだり**する

(1) 学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友達、通学路の様子やその安全を守っている人々などについて**考える**

(2) 家庭における家族のことや自分でできることなどについて**考える**

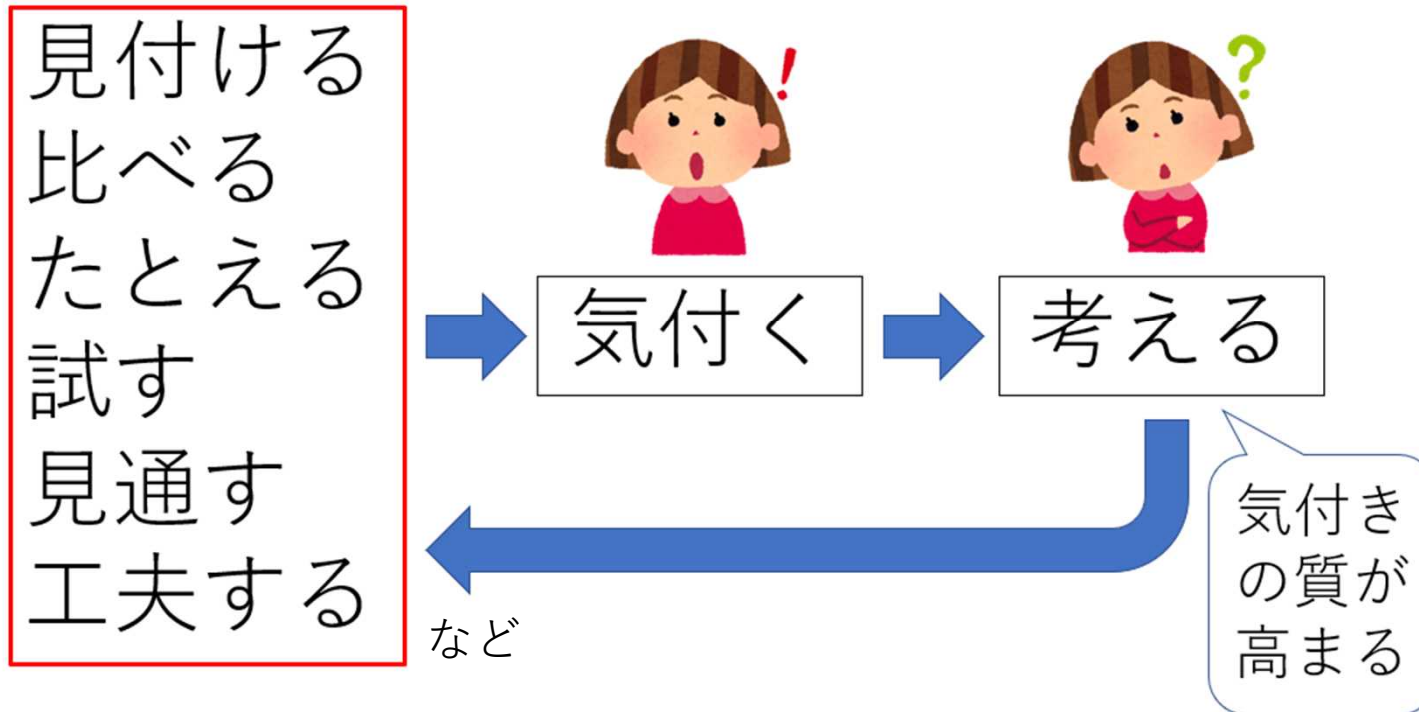
(3) 地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について**考える**

## 2 なぜこの授業改善のポイントなのか

学指解説P69

### 2 内容の取扱いについての配慮事項

- (3) 具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考えることができるようにするため、**見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなどの多様な学習活動**を行うようにすること。



# 1 令和5年度 学校教育の指針（生活）について

## 各教科等で**学びを深める**授業改善のポイント

児童の思いや願いに沿った必然性のある学習活動を展開する中で、見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫するなどして、分析的・創造的に考える場を設定しましょう。

# 本日の内容

- 1 令和5年度学校教育の指針「生活科で学びを深める授業改善のポイント」について
- 2 なぜこの授業改善のポイントなのか
- 3 **授業改善のポイントを具現化するために**

### 3 授業改善のポイントを具現化するために

 児童が思いや願いをもつための手立てや、その思いや願いを生かした単元の課題の設定

 児童が気づき、考えるための学習活動や、そのような活動を生む教師の言葉掛け

### 3 授業改善のポイントを具現化するために

 児童が思いや願いをもつための手立てや、その思いや願いを生かした単元の課題の設定

 児童が気づき、考えるための学習活動や、そのような活動を生む教師の言葉掛け



# 3 授業改善のポイントを具現化するために

## 「はばたく群馬の指導プランⅡ」

(令和元年発行)

p 55～66



生活

### 1 単元のつくり方

生活科は、第1章の2で示すBパターン単元の構成が多くなります。単元を構想するにあたっては、体験活動と表現活動を繰り返しながら、対象との関わりを深め、対象や自分自身についての気付きの質を高めていくことが大切です。気付きの質を高めることができるよう、活動や体験を充実させていきましょう。特に、第1学年の前半の単元を構想する際には、スタートカリキュラムを参考にしましょう。 P66

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善のポイント

	過程と基本的な学習活動
であう	<p>1 学習対象に対して思いや願いをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇学習対象と出会う。</li> <li>◇学習対象について気付いたことや思ったことを伝えたり、話し合ったりする。</li> <li>◇単元の課題をつかむ。</li> </ul> <p><b>【単元の課題】</b> 〈単元を通して実現したい思いや願い〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇単元の課題の実現に向けての学習対象との関わり方を考える。</li> </ul>
はたらきかける	<p>2 具体的な活動や体験をする。</p> <p>単位時間</p> <p>【めあて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇学習対象と関わる。</li> <li>◇自分で気付いたことや考えたことを表現する。</li> <li>◇グループやクラス全体で気付いたことや考えたことを伝え合う。</li> </ul> <p>【振り返り】</p> <p>単位時間</p> <p>【めあて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇新たな気付きを基に、再び学習対象と関わる。</li> <li>◇自分で気付いたことや考えたことを表現する。</li> <li>◇グループやクラス全体で気付いたことや考えたことを伝え合う。</li> </ul> <p>【振り返り】</p> <p>単位時間</p> <p>単位時間</p>
ふりかえる	<p>3 活動や気付き、考えについて振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇単元を通して、気付いたことや考えたことをまとめたり、友達に伝えたりする。</li> <li>◇思いや願いの実現に向けての活動を通して、自分の成長やよさを振り返る。</li> </ul> <p>◇単元全体の振り返り（個人）</p>

重要：単元・単位時間のすべてに関わること  
 ◇自身の学びや表情を自覚したり、次の学びにつなげたりできる学習の振り返りをさせる。

過程と基本的な学習活動

であう	<p>1 学習対象に対して思いや願いをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇学習対象と出会う。</li> <li>◇学習対象について気付いたことや思ったことを伝えたり、話し合ったりする。</li> <li>◇単元の課題をつかむ。</li> </ul> <p><b>【単元の課題】</b> 〈単元を通して実現したい思いや願い〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇単元の課題の実現に向けての学習対象との関わり方を考える。</li> </ul>
はたらきかける	<p>2 具体的な活動や体験をする。</p> <p>単位時間</p> <p>【めあて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇学習対象と関わる。</li> <li>◇自分で気付いたことや考えたことを表現する。</li> <li>◇グループやクラス全体で気付いたことや考えたことを伝え合う。</li> </ul> <p>【振り返り】</p> <p>単位時間</p> <p>【めあて】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇新たな気付きを基に、再び学習対象と関わる。</li> <li>◇自分で気付いたことや考えたことを表現する。</li> <li>◇グループやクラス全体で気付いたことや考えたことを伝え合う。</li> </ul> <p>【振り返り】</p> <p>単位時間</p> <p>単位時間</p>
ふりかえる	<p>3 活動や気付き、考えについて振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇単元を通して、気付いたことや考えたことをまとめたり、友達に伝えたりする。</li> <li>◇思いや願いの実現に向けての活動を通して、自分の成長やよさを振り返る。</li> </ul> <p>◇単元全体の振り返り（個人）</p>

気付きの質の高まり

### 3 授業改善のポイントを具現化するために

1 学習対象に対して思いや願いをもつ。

◇学習対象と出会う。

◇学習対象について気付いたことや思ったことを伝えたり、話し合ったりする。

であ

**児童の「やりたい！」  
を生む！引き出す！**

**これから始まる学びの  
推進力になる！**

#### ○具体物の提示

・実物・写真・動画・絵・図表 など

#### ○生活経験や幼児期の体験の想起

・「幼稚園の時、何か育てたことがある？」 など

#### ○実演・体験

・教師による演示  
・児童自身が試す活動 など

#### ○前単元の活用

・学校探検での気付き「2年生が何か育ててた！」 など

#### ○出会いの演出

・〇〇さんからお手紙が届いたんだけど・・・ など

# 3 授業改善のポイントを具現化するために

美土里小学校の実践

第1学年 「育ててつくろう、見付けて遊ぼう」 第1時

- ・ アサガオを育てたときの活動や気持ちをじっくり思い出す場を設定することにより、「秋とも友達になりたい!」「どんぐりと仲良くなりたい!」という思いをもった。
- ・ どんぐりや松ぼっくりなどの実物の提示、遊びの例を示した本で調べる活動の設定により、「作ってみたい」「やってみたい」という気持ちを高めることができた。

○前単元の活用  
○具体物の提示



### 3 授業改善のポイントを具現化するために

1 学習対象に対して思いや願いをもつ。

◇学習対象と出会う。

◇学習対象について気付いたことや思ったことを伝えたり、話し合ったりする。

◇単元の課題をつかむ。

**【単元の課題】**

**〈単元を通して実現したい思いや願い〉**

◇単元の課題の実現に向けての学習対象との関わり方を考える。

〈ポイント〉

- 単元のゴールとして実現したい児童の思いや願いを活動レベルで設定する。
- 学習対象との出会いからの気づきを交流し、そのキーワードから、児童と一緒に作成する。
- 単元を通して掲示し、常にこのゴールに向かっていることを意識できるようにする。

例)

- ・「年長さんを招待して、自分たちで作ったおもちゃを使って遊びの会を開こう」
- ・「地域で働いている人のすばらしさを、家の人や身近な人々に発表しよう」

# 3 授業改善のポイントを具現化するために

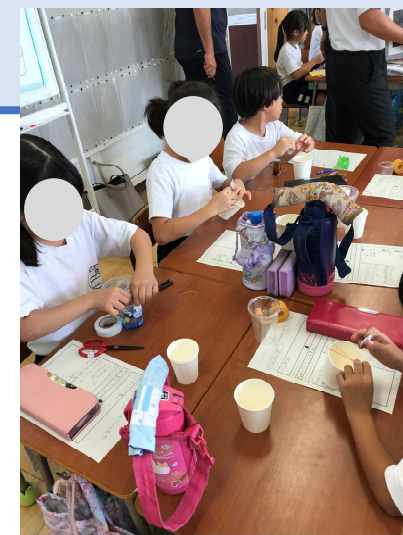
美土里小学校の実践

第2学年 「うごくうごくわたしのおもちゃ」

- 身近なものを使ったおもちゃとの出会いから生まれた「自分で作ったおもちゃで一緒に遊んで、みんなともっと仲良くなりたい」という児童の思いを基にして単元の課題（ゴール）を設定することにより、友達と仲良く遊ぶおもちゃを工夫しながら作り、「みどりんピック」を開催して楽しく遊ぶことができた。

〈単元の課題〉

自分でくふうしたおもちゃをつかってみどりんピックを開き、みんなでなかよくなろう。



### 3 授業改善のポイントを具現化するために

 児童が思いや願いをもつための手立てや、その思いや願いを生かした単元の課題の設定

 児童が気づき、考えるための学習活動や、そのような活動を生む教師の言葉掛け

# 3 授業改善のポイントを具現化するために

過程と基本的な学習活動

1 学習対象に対して思いや願いをもつ。  
◇学習対象と出会う。  
◇学習対象について気付いたことや思ったことを伝えたり、話し合ったりする。  
◇単元の課題をつかむ。  
**【単元の課題】**  
◇単元の課題の実現に向けての学習の関わり方を考える。

2 具体的な活動や体験をする。  
**【めあて】**  
◇学習対象と関わる。  
◇自分で気付いたことや考えたことを表現する。  
◇グループやクラス全体で気付いたことや考えたことを伝え合う。  
**【振り返り】**

3 活動や気づき、考えについて振り返る。  
◇単元を通して、気付いたことや考えたことをまとめたり、友達に伝えたりする。  
◇思いや願いの実現に向けての活動を通して、自分の成長やよさを振り返る。  
◇単元全体の振り返り（個人）

2 具体的な活動や体験をする。

単位時間

**【めあて】**  
◇学習対象と関わる。  
◇自分で気付いたことや考えたことを表現する。  
◇グループやクラス全体で気付いたことや考えたことを伝え合う。  
**【振り返り】**

単位時間

**【めあて】**  
◇新たな気づきを基に、再び学習対象と関わる。  
◇自分で気付いたことや考えたことを表現する。  
◇グループやクラス全体で気付いたことや考えたことを伝え合う。  
**【振り返り】**

単位時間

単位時間

〈ポイント〉

○学習対象との関わりを深めたり、新たな気づきを基に考えたりできるように、**多様な学習活動**を設定する。



気づきの質の高まり

気づきの質の高まり

はたらかける

であう

はたらかける

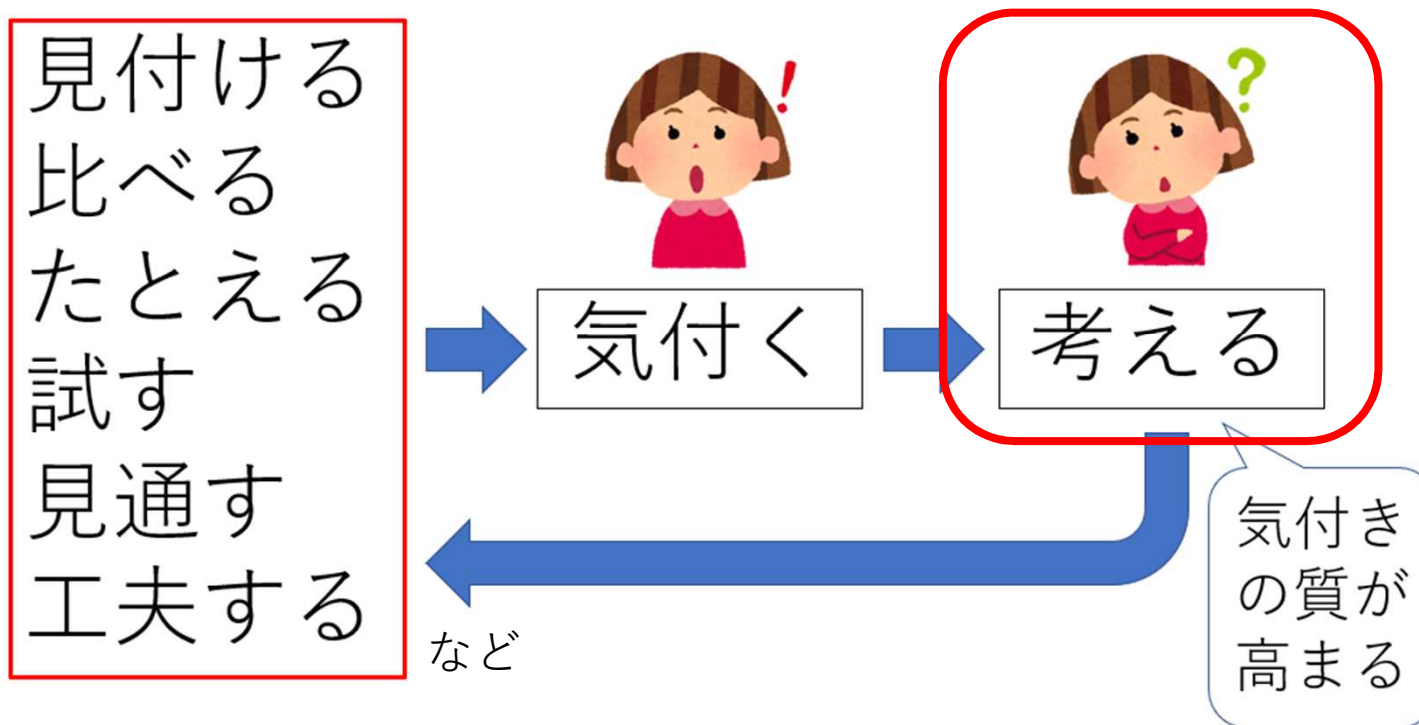
ふりかえる

### 3 授業改善のポイントを具現化するために

学指解説P69

#### 2 内容の取扱いについての配慮事項

(3) 具体的な活動や体験を通して気付いたことを基に考えることができるようにするため、**見付ける、比べる、たとえる、試す、見通す、工夫する**などの**多様な学習活動**を行うようにすること。





### 3 授業改善のポイントを具現化するために

#### 分析的な思考

見付ける

思い起こす、気にする、意識する など

比べる

特徴でまとめる、違いで分ける、  
順序を考える など

たとえる

知っていることで表す、関連付ける、  
置き換える、見立てる など  
「～みたいだ」「～のように見える」

### 3 授業改善のポイントを具現化するために

#### 創造的な思考

試す

実際に確かめる、調べる、やってみる、  
練習する など

見通す

思い描く、予想する、振り返る など  
「こうすると多分こうなるだろう」

工夫する

生かす、見直す など  
「～してみよう」

### 3 授業改善のポイントを具現化するために

例 (6)自然や物を使った遊び

様々な形のドングリを見付ける

見付ける

すごいね。  
いろいろあるね。



友達のドングリと比べる

比べる



ドングリにはいろいろ  
な形や大きさの  
ものがあるんだな。

「お父さんドングリ」 「赤ちゃんドングリ」

たとえば

図鑑などで名前や特徴を調べるなど多様な学習活動へ発展

### 3 授業改善のポイントを具現化するために

例 (6)自然や物を使った遊び

コマを作って遊ぶ

試す

誰のコマが一番長く  
回るか競争しよう！



友達のコマと比べる

比べる



お友達のコマはよく回っ  
ているな。私のコマとど  
こが違うんだろう。

回し方を工夫すると長く回るかもしれない

見通す

軸の長さや回し方を工夫する

工夫する

上手な人にアドバイスをもらいに行くなど  
多様な学習活動へ発展

分析的な思考（見付ける、  
比べる、たとえるなど）や  
創造的な思考（試す、見通  
す、工夫するなど）が生ま  
れる学習活動を取り入れま  
しょう！

### 3 授業改善のポイントを具現化するために

#### 教師の言葉掛け

理由や結果、  
関連などを  
問う言葉掛け

- (例)
- ◆ 「なんで？ どうしてそう思ったの？」
  - ◆ 「どうしたらもっと〇〇になるかな。」
  - ◆ 「自分の考えと比べてどうかな。」
  - ◆ 「どうして〇〇になったのかな。」
  - ◆ 「〇と△は関係があるかな。」
  - ◆ 「何に似ているかな？」
  - ◆ 「同じ（似ている、違う）ところはどこかな。」
- など

自他の考えや  
表現の違いなどに  
着目させる言葉掛け

# まとめ

- 児童が思いや願いをもつための手立てや、その思いや願いを生かした単元の課題の設定
- 児童が気づき、考えるための学習活動や、そのような活動を生む教師の言葉掛け

生活

